



Duo Recital

デュオリサイタル

高橋麻理子
(チェロ)

加畠嶺
(ピアノ)

プロコフィエフ：バラード 作品15
Prokofiev: Ballade op.15

ミャスコフスキイ：チェロ・ソナタ第2番 作品81
Myaskovsky: Sonata for cello and piano no.2 op.81

ラフマニノフ：チェロ・ソナタ 作品19
Rachmaninov: Sonata for cello and piano op.19

2022.4.10 日

15:00開演
(14:30開場)

日本ヴァイオリン アートサロン
(JR・都営大江戸線「代々木」駅東口より徒歩4分)

チケット 一般 4,000円 学生 2,000円 (限定40名)

[お問い合わせ・チケット取り扱い]

プロメナーデ企画 musikpromenade@yahoo.co.jp お申し込みフォーム▶



協賛／ 株式会社ガモウ

後援／マエストローラ音楽院・一般財団法人日本チェロ協会

designer by iroha音楽企画



Nippon Violin
Since 1980

Profile



©Eiji Yamamoto

チェロ／高橋 麻理子 Mariko Takahashi

桐朋学園大学首席卒業。霧島国際音楽祭にて特別奨励賞、及びサントリー賞受賞。第6回大阪国際室内楽コンクール、トリオ部門にて日本人初の第三位入賞。2007年渡独。文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」登録アーティスト。

マエストローラ音楽院チェロ科講師。

これまでにチェロを故井上頼豊、倉田澄子、堤剛、ユリウス・ベルガーの各氏に師事。バロックチェロを鈴木秀美氏に師事。

2021年8月、世界初録音を含む「間宮芳生 チェロとピアノのための作品集」(コジマ録音・第76回文化庁芸術祭参加作品)をリリース。

レコード芸術「準特選盤」、朝日新聞「推薦盤」、音楽現代「推薦盤」ほか、日経新聞誌上等でも高く評価された。

同年12月オリジナル楽器によるトリオ・ハービッヒ「ファニー・メンデルスゾーン=ヘンゼル室内楽曲集」(コジマ録音)をリリース。レコード芸術誌上等で取り上げられた。トリオ・ハービッヒ、チェロ奏者。

現在は欧州と日本にてバロックから現代まで幅広く演奏活動を行うほか、音楽雑誌「サラサーテ」に寄稿するなどの活動も行なっている。



©Masaaki Hiraga

ピアノ／加畠 嶺 Rey Kabata

東京音楽大学付属高校卒業後、巨匠、ラザール・ベルマン氏に認められ、イタリアとリトアニアの氏のマスタークラスに招聘される。

モスクワ留学を経てオランダ、デン・ハーグ王立音楽院ピアノ科にて研鑽を積む。6年の留学後、2013年に自身のタンゴ・フュージョン・ユニット「JACROTANGS」において歌手、庄野真代とのコラボレーション・アルバム「CINEMATIQUE～シネマティック～」で日本コロムビア系レーベルにてメジャーデビュー。

2014年豪華客船「ぱしふいっくびいなす」カムチャツカ・ツアーにてソロ・リサイタル開催。2015年モーションブルー・ヨコハマ公演。同年、岡幸二郎×日本フィルハーモニー交響楽団と共に演。

2019年6月、ソロ・リサイタルを開催、好評を博す。同年12月7日回、21日回のテレビ朝日「題名のない音楽会」出演。

マエストローラ音楽院ピアノ科講師として後進の指導にあたっている。クラシックのみならず幅広いジャンルで国内外の一流アーティストとの共演、レコーディングなどを行う。とりわけロシア作品に定評があり、精緻かつ大胆、華麗な表現で聴衆を魅了している。

日本ヴァイオリン アートサロン

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷5-29-7 ドルミ御苑401

交通アクセス

JR・都営大江戸線「代々木」駅東口より徒歩4分

